

～ 実務課題を4つのステージに分けて詳細解説～ 債権保全・回収の実務と 倒産時の対処法

体験談も交えて、言いがかり的なクレームによる支払停止への対処、
継続的取引解消をめぐる留意点についても解説します。

開催要領

日時 2018年11月2日(金) 13:00～17:00

会場 企業研究会セミナールーム(東京・麹町)

講師紹介

亀山総合法律事務所 弁護士 亀山 晴信 氏

(講師略歴) 静岡大学人文学部卒業。1992年4月弁護士登録(第一東京弁護士会所属)。岡村勲法律事務所(現岡村総合法律事務所)を経て、1997年4月に亀山晴信法律事務所(現亀山総合法律事務所)開設。現在、弁護士業務の他に経営法曹会議会員、上場企業社外取締役及び社外監査役、公益団体役員、東京簡易裁判所調停委員にも従事。企業に関わる法律問題(株主総会対応、会社法、労働、不動産、金融、知的財産権、金融商品取引等)を中心に手がけ、様々な業種の企業の法律顧問を担当。長年にわたる豊富な実務経験に基づいた具体的かつわかりやすい指導には定評がある。

ご参加頂きたい方

法務部門、審査部門、営業部門等に所属され、債権保全回収を実務の観点から学びたい方

■受講料: 1名(税込み、資料代 含む)

正会員	32,400円(本体価格30,000円)
一般	35,640円(本体価格33,000円)

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間前～10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

*正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

([セミナー・会員研究会]→[よくあるご質問])

*お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、予めご了承ください。

*申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当/鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

TEL:03-5215-3513 FAX:03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナー Q 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

181629 - 0307		債権保全・回収の実務と倒産時の対処法	
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所属 役職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所属 役職	
E-mail			

11月2日
(金)

13:00

第1 はじめに ~4つのステージに分けてざっくりと捉え直してみる~

- 1 債権保全・回収の実務課題を、段階的に捉えてみる。
- 2 【第1ステージ】「取引開始」
【第2ステージ】「取引継続」
【第3ステージ】「取引先の代金不払い・支払遅延」
【第4ステージ】「取引先倒産」

第2 【第4ステージ】「取引先倒産」の段階 ~倒産についての基礎知識~

- 1 「倒産」にもいろいろある。
- 2 法的「倒産」手続きの基本的な仕組み
破産 民事再生 会社更生

第3 【第3ステージ】「取引先の代金不払い・支払遅延」の段階

~債権回収の方法及びその留意点について...体験談も交えて~

- 1 内容証明郵便送付等督促の具体的な方法
- 2 裁判手続による債権回収の基本的な流れ
「保全」「裁判」「執行」 少額訴訟 支払督促
- 3 裁判手続以外の債権回収の方法及びその留意点
公正証書作成 荷物の引揚げ 相殺 債権譲渡 債権質権設定
動産先取特権に基づく物上代位 動産譲渡担保
- 4 グループ会社等協力が得られる会社間で行う債権回収の工夫

途 中
休 憩
あ り

第4 【第1ステージ】「取引開始」の段階

~取引開始！契約書に条項を織り込んでリスクを防ぐテクニック~

- 1 「取引開始」時の一般的な傾向
- 2 取引開始時の契約書中に盛り込みたい条項

第5 【第2ステージ】「取引継続」の段階

~言いがかり的なクレーム対処法、継続的取引解消をめぐる留意点~

- 1 取引先の危機の具体的な兆候
言いがかり的なクレーム
支払期限延長の依頼 等
- 2 継続的取引関係を解消する際の留意点
一方的に解消した場合のリスク
損害賠償義務を負うか否かの判断要素
- 3 出荷停止の法的位置づけとそれを適法に行うための方策

17:00